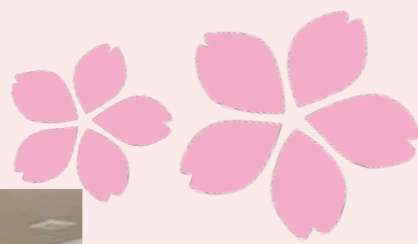


SAKURA CAMP 2021



オンライン歓迎会

7月26日、羽田空港に到着したベラルーシ新体操ナショナルチームは専用車両で同日深夜に本市に到着。翌日に行われた歓迎会は新型コロナウイルス感染防止のため、柴田町・仙台大学・東京都立川市と練習会場となるホワイトキューブをオンラインで繋いでの開催。歓迎会に参加した白石第一小学校の児童から応援メッセージと「白石うーめん体操」を披露し盛大に歓迎しました。



限定公開練習

7月28・29日、ベラルーシ新体操ナショナルチームの練習会場であるホワイトキューブで限定公開練習が行われ、白石第一小学校の児童やキューブ新体操教室の皆さんが見学に訪れました。新型コロナウイルス感染症対策のため会場2階からの観戦でしたが、世界トップレベルの迫力ある演技を見ることができました。



伝統文化体験

東京2020オリンピック大会を終えた8月10日、弥治郎こけし村でこけし工人の新山吉紀さんから描き方を教わりながらこけしの絵付け体験を行いました。翌11日には、碧水園で日本舞踊体験を行い、選手たちは着物を身にまとい、本市歴史文化アドバイザーの麻生菜穂美さんからの指導を受け「さくらさくら」の曲に合わせて舞を披露し、日本の伝統文化に触れました。



感動をありがとう！
ベラルーシ新体操ナショナルチーム

SAKURA CAMP 2017~2021

アリーナ・ガルナシコ選手が
見事銅メダルを獲得！

東京2020オリンピック（以下「東京オリンピック」）に向けた事前合宿として、7月26日から「SAKURA CAMP 2021」が行われました。新型コロナウイルス感染症対策による国の指針により、選手団および関係者は市民への感染リスクを最小限に抑えるために「バブル方式」などの感染症対策を講じ実施。ベラルーシ新体操ナショナルチーム（以下「チーム」）は、本番大会に向けて最終調整を行いました。万全の状態を挑んだ8月6、8日に開催された東京オリンピック新体操競技において、チームはアリーナ・ガルナシコ選手の銅メダル獲得をはじめ、多くの好成績を残しました。

東京オリンピック終了後、チームは本市で凱旋報告会を行い、参加した児童・生徒などにアリーナ・ガルナシコ選手が獲得した銅メダルが披露されました。その後、本市の伝統工芸である「こけしの絵付け体験」や碧水園での「日本舞踊体験」を行いました。

東京オリンピックベラルーシ新体操ナショナルチーム大会結果

- 個人 アリーナ・ガルナシコ選手 銅メダル (第3位)
- 個人 アナスターシャ・サロス選手 第8位
- 団体 ベラルーシ新体操ナショナルチーム 第5位

